

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

別紙2

施設名	新潟市海辺の森		
管理者名	特定非営利活動法人森の会	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区産業振興課		
所在地	新潟市北区島見町1番135		
根拠法令			
設置条例	新潟市海辺の森条例		
施設概要	<p>①キャンプ場内施設（面積28,072㎡）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テントサイト（常設テント）8区画、（大7m×10m）16区画、（小5m×7m）8区画 ・管理棟1棟（木造・ステンレス・2F 延床面積 377.10㎡） ・つどい棟1棟（木造・ステンレス・2F 延床面積 376.65㎡） ・便所1棟 ・炊事棟4棟 <p>②その他周辺施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望塔2棟（鉄筋コンクリート造3階建 H=12.3m） ・便所3棟 ・東屋6棟 ・野鳥観察小屋1棟 ・遊歩道 延長 約8.4km ・管理車道 延長 約4.6km ・遊具 14基 ・駐車場 		

施設設置目的
<p>保安林の樹林環境と日本海の高浜環境の活用を図ることにより、市民に憩いの場を提供し、健康の増進と福祉の向上に資することを目的とし、新潟市海辺の森を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 野外活動等への支援 心身ともにリフレッシュするため、野外活動の場を提供する。 ・施設における野外活動等に関する助言・指導を行う。</p> <p>(2) 自然と親しむ活動機会の提供 市民の自然環境に対する関心を高め、自然愛護等の活動の推進に資するため、自然と親しむ活動機会を提供する。 ・施設内の樹木等の適切な保護・管理を行う。 ・高浜環境を活かした自主事業を実施する。</p> <p>(3) 安全に活動できる施設・設備の整備 施設・設備を安全・良好な状態で利用できるよう点検・整備するとともに、緊急時の利用者の安全確保体制を整備する。 ・利用者が安全に活動するための施設・設備等の点検・整備を行う。 ・緊急時の対応マニュアルを整備するなど、適切な危機管理を行う。 ・利用者が快適に過ごせるように、環境整備に努める。</p>

公の目標管理型評価書シート

視 点	評価項目	評価指導	実 績	評 価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	開設期間HP等による情報提供5回以上	HPでの予約状況公開、ツイッターでの随時発信を10回以上実施	A	コロナ禍でありながら積極的に広報活動を図り利用者確保に努めた。
	基準利用者数の達成	利用者数年間6,000人以上	3,944人<6,000人	C	新型コロナウイルス感染症の影響により休止や時短営業を行ったため、利用者数が少なくなった。
	各種サービス満足度	利用者アンケートで「満足」が90%以上	満足 124/130=95%	B	
	快適さの充実	気持ちよく利用してもらうため、炊事場のゴミ確認を1日3回以上実施	1日1回実施	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、ゴミの持ち帰りを利用者にお願いたしましたため、ゴミの確認が必要なかった。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には3営業日以内に回答	即時対応を実践	B	
	設置目的に合致したサービス	利用者増加を図るための自主事業を5件以上実施	植樹関連事業4件、その他7件を実施	B	
財 務	利用者1人当たりのコスト削減額	利用者1人当たりのコストを3,900円以下に	3,900円<6,850円	C	新型コロナウイルス感染症の影響により目標を下回った。
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間27,412千円以下	27,412千円<29,024千円	C	コスト削減に努める必要がある。経費削減の意識を持って施設管理を行ってほしい
	市の歳入の増加	使用料収入を年間2,604千円以上	1,774千円	C	新型コロナウイルス感染症の影響により目標を下回った。
業 務	業務仕様書に定められた各種人員配置の有無	主任管理人1人、管理人2人、宿直1人(3・4人確保)	主任1人、管理人5人、宿直5人、マルチスタッフ6人	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ、適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日時間を要するもの 1週間以内に改善対応	即時、即日の対応を実施	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回	防災訓練を年2回確実に実施	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	①オープン前の全体ミーティング ②月1回のリーダーミーティング等で意識の共有	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	危機管理研修1回	①オープン前ミーティング ②シーズンオフミーティングで周知徹底	B	
	施設・設備の維持管理の徹底	業務仕様書に定める事項の遵守	通常業務で点検	B	
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	通常業務で点検	B	
人 材	配置人員条件の充足	防火管理者を1人以上配置	運営管理より1人を配置	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	接遇研修を年1回以上実施	①接遇マニュアルに基づく講習会を1回 ②月1回のリーダーミーティングで課題解決	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価基準)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価基準)が達成されている
- C: 要求水準(評価基準)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない」点を、「評価コメント」欄にめいきしてください。
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

本年度はコロナ禍の影響により利用者の目標に対して、下回る結果となった。

【アピール事項】

- ①コロナ禍にあっても、松苗500本、桜等300本以上の植樹活動を実施しました。
- ②スタンプラリーの仕組みを導入し実施しました。
- ③コミュニティビジネスの活動を地域住民と協働で継続実施しました。
- ④環境省「みどりのかおりガーデンコンテスト」に応募し、受賞しました。

【改善事項】

- ①管理運営経費の削減未達成については、今後より計画的な経費の運用を図ります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでにないキャンプ場の運営を求められた年であったが、指定管理者は、ガイドラインに沿って感染症対策に積極的に取り組み、安心・安全な運営を行った。さらに老朽化の著しい施設の維持と、コロナ禍での利用者サービス向上に努めており、良好と評価できる。
しかしながら、管理運営経費の削減について、評価指標を達成できなかったため、掲げた改善事項を実行することで経費の削減を図り、評価指標達成に向けたより一層の取り組みを期待する。